

じゆくご 熟語ランド

第44回

田代しんたろう



言葉の意味

二つの考え方の内、
どうしても一つを選ばな
ければならない時があり
ますね。片方を採用する
ともう片方は無視される
ことになります。



一方に良いようにすれ
ば他方には悪い結果にな
り、両方同時に良い結
果にならず困っている様
子をしています。

あちら立てれば
こちらが立たぬ

こんなふうに使っよう

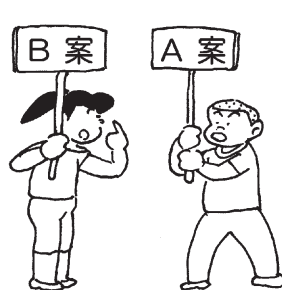
あちら
立てれば
こちらが
立たぬで
途方に
暮れてるわ

あちら
立てれば
こちらが
立たぬ
とはいえ
どちらか
決めなけれ
ば……



習二君の
あちら立てれば
こちらが立たぬ

友だちが
もめてるぞ



A案
なかなか
いいよね

え、
B案じゃ
ダメだって
いうの？



結局
B案に
味方する
の？



わア
あちら
立てれば
こちらが
立たぬ



そうか！
両方立てようとして
困るのか

両方
立てなきゃ
いいんだ



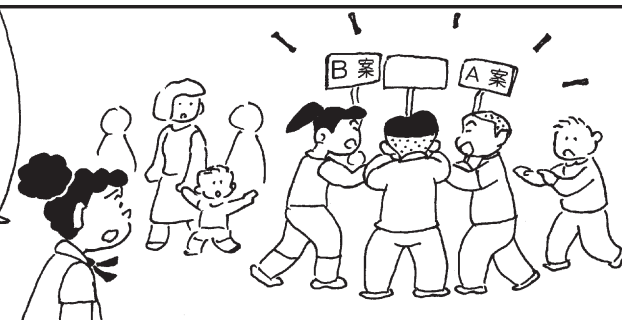
いや
B案も
捨てがたい
よね



じゃあ
別の
C案を
提案
するよ



余計に
ことを荒立てる
結果になっちゃった
みたい





しゅうじ君の ことわざ。

猪突猛進

(ちよとつもうしん)

言葉の意味

猪は目標を定めると、直線的にすごいスピードで走ります。その猪のように目的に向かって猛烈な勢いで突き進むことを表します。



「迷わず進む強い行動力」という良い意味に使われる場合と「周りのことを考えずにがむしゃらに行動する」という悪い意味の場合があります。



習二君の猪突猛進

